



2024年度

Peach Women's Business School

開講式・基調講演

登壇者：前大阪市長・前大阪府知事
松井 一郎 氏

講演テーマ：『政治家の喧嘩力』～壁の打ち破り方～



※ アンケートは受講者の回答をそのまま転記しております

2024年度PWBS 第1回アンケート集計結果

研修日：2024年5月24日(金)

登壇者：前大阪市長・前大阪府知事 松井 一郎 氏

講演テーマ：『政治家の喧嘩力』～壁の打ち破り方～

(1) 松井 一郎氏の講演はいかがでしたか。感想をお聞かせください。

伺ったお話すべてが非常に合理的で、色々と方向性に悩みがちな私にとって、刺激的なものでした。大阪公立大学の沿革については、特に面白かったです。自身が学生時代に「府大」「市大」と親しみを込めて呼んでいたこともあって、統合ということには疑問を感じていましたが、強みとなる分野が異なる両者が補い合い、素晴らしい環境となっていることがよく理解できました。また、それに続く大阪万博についてのお話も、非常に興味深かったです。1970年の大阪万博について父母から聞いて育った私の中では、万国博覧会は「世界の文化や先進的な技術」を知らしめる場であるというような印象が強く、当時に比べて外国との交流や異文化が珍しいものではなくなった現代においては、どのような意味を持つのだろうか、少し後ろ向きに捉えてしまっていたところがありました。<健康・医療>というテーマについて初めて認識し、自身の感じ方ばかりに頼っていたことを恥じ、もっと多角的に物事に目を向けようと改めて考えるきっかけとなりました。そして、さまざまな物事の先を見据え、いち早く取り組んでいくことの大切さを実感しました。講義を拝聴した後、「自らを燈明とせよ」を座右の銘として挙げていらっしゃる記事を目にしました。私自身も、明確な目標を持ち、それに向かって着実に進んでいく術を、身につけていきたいと考えています。貴重な機会を頂き、ありがとうございました。

「怒り」を原動力にしていたとのエピソードに、近年自分の中で怒りの感情が薄まりつつあることを自覚させられた。障壁や利害関係の難しさがあったとしても、変革していくべきことにはもっとアグレッシブに取り組まないといけない危機感を得た。また、往々にして組織というのは何かと短期的な目線で動きがちであるため、長期的な視点で物事に取り組む仕組みを作っていく必要性を実感した。

結果を作ることがリーダーの役割であるとして、自らが責任を取る覚悟の元、行政の改革を進めてこられたお話が印象的でした。行政と民間で感覚の違いはあれど、人・組織を動かす為にリーダーがいかにあるべきかという根本は変わらないのだと考えさせられました。

松井様がこれまで実行された大学統合や関西万博招致が未来医療に繋がっていることを知り、視座の高さや実行力に感銘を受けました。また、先を見据えた明確な目的やビジョンを持つこと、賛否双方の意見を聞いたうえで目の前で決断することなど、リーダーの在り方を学ぶことができました。

とても苦労されたのがよく分かったが、想像していたより丸くなっておられるんだなあ、と感じた。

政策をプロジェクトごとに分解（目的・手段・舞台・実践）して実際に推進されたとの事で、大きなプロジェクトを動かした政治家の進め方を学べて非常に勉強になりました。資料は決算グラフ、根拠となる削減数値を提示されて説得力を感じました。また、大阪の魅力を広めるため「大阪は再生医療・バイオ拠点」であることを発信し続けておられたのが印象的でした。何のための政策か、その目的を明確にすることで人がそこに魅力を感じて協働するというパワーを感じました。私自身もプロジェクト推進するためには目的を発信する力を高める必要があると思いました。

とても迫力のある方だと思いました。リーダーになることの覚悟や責任、といった内容も含め裏話なども挟みながらのお話はとても面白かったです。あっという間に時間が過ぎてしまいました。人を引き付ける話し方と迫力は、自身ではとても真似できませんが勉強になりました。

TVなどで拝見させて頂いているイメージ通り、パワフルでかつ分かりやすくお話頂けて、自身の住んでいる大阪のことをより身近に感じることで貴重な経験をさせて頂きました。特に都構想については、どのような感情をお持ちだったのかをご本人様より実際にお話を聞けたこと、大阪万博の今後のことなどお伺い出来たことで、今後ニュースなどで報道されることに対し、自身の感じ方も変わっていくのではと感じました。

興味深かったのは、万博についての内容です。関東におりましたので万博はメディアを通じて知る万博や行政の改革など内容もとても興味深かったですが、話し方、伝え方が素晴らしかったので、人を動かすには信念や目標も大切ですが人に伝わるように話すことの重要性を感じました。

5年や10年先だけでなく、20年や30年先のビジョンを見据え、明確な目標を設定し、具体的な手段を模索してリーダーとしての決断を下す。力強いリーダー像をまさに体現されており、だからこそ求心力があり、壁を突破してきたのだと感じました。

ニュース等で拝見していただいただけでは一部しか知り得なかった万博や都構想の推進の裏側を詳しく伺いできて、とても興味深い内容でした。大きな目標を達成するためには反対派の意見をしっかり聞きながらも決めたからには強い気持ちで進めていくことが重要と伺い、今後もし大きなプロジェクトを任されることがあれば松井先生のように推進できるよう心掛けたいと思いました。

ビジョンをもって結果をつくるのがリーダーであるということを教えていただきました。特に心に残ったのが、「今すぐは必要ないと思われることであっても、いずれ20年・30年先には必要になる。それを20年後に初めて議論しだすようでは遅い。数十年先の必要性を見据えて動かなければならない」というお話です。長期的な視点でビジョンを描き行動に移すことの重要性を学びました。日々仕事をしているとつい目先の物事にとらわれてしまいがちですが、常に環境の変化に目を向けながら先を見通して、自らビジョンをもって動いていきたいと思いました。

行政と民間の決定方法の違いに改めて共感を覚えました。どちらにせよ共通していることは、手段から理論構成、最終目的まで明確に組み立て、結果を作るリーダーが組織のトップに立つことが重要だと学びました。

ご自身の様々な経験をもとに、リーダーに必要なこととお話いただき大変興味深く聞かせていただきました。ありがとうございました。

興味深く楽しく拝聴させていただきました。松井さんの話し方が人を引き付ける魅力があると感じました。人間性や人間力は大切だと実感しました。

ご自身が経験されてきた熱意を直接感じられた。日頃は、ニュースでしか見ない事象を順番に追って説明され、点と線でつながった。また、最後はリーダーの責任であるが、そこに至るまでにどのようなプロセスを踏んで行くのか、をシンプルにかつ明確に提示された。それがぶれていないので、より納得し自分に落とし込むことができたので大変有意義な講義を拝聴することができた。

松井さんは、人を引き付け、聞き入る姿勢にさせるのが素晴らしいと感じました。そして、人を説得するには賛成派・反対派の話を両者の前で聞き、みんなの前で決断をすることによって賛成派・反対派の両者も納得できるのは凄く感銘を受けました。政治家や管理職の方でも自分の損得だけを考えたり、ブれる人、目的がはっきり出来ない人が多い昨今で、やはり何かを変える力がある方は、決断したことが実現した時に何が必要かも先のことが見えるからこそ成功するのだと感じました。

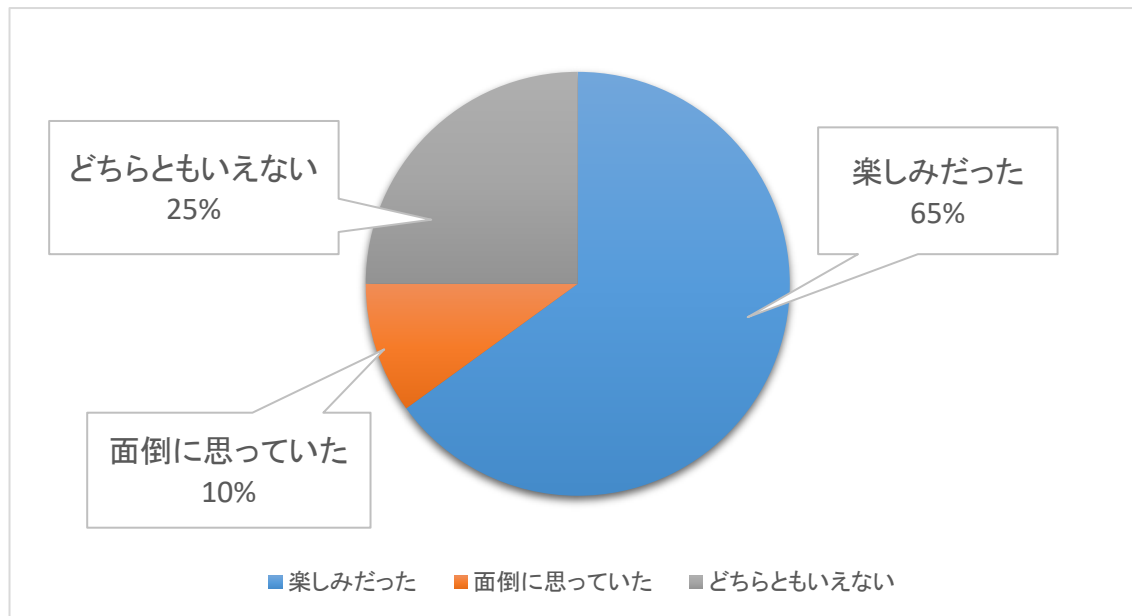
リーダーに求められる役割について、実際に国を動かすレベルの方の実体験をもとに俯瞰して見る目線、異なる方の意見を良く聞きそして責任を取るとの考えが、いい意味で普通の人と変わらない基本的な力であるとのきづきを得られました。リーダーとは通常の人とは異なる力が必要ではないかと思っていたので少しの親近感と基本的な力の伸ばす難しさを改めて感じました。なかなか実業務ではきけない貴重なお話ができ、良い刺激と学びの場になりました。ありがとうございました。

大阪府・大阪市の「万博誘致」「大阪公立大学新設」の計画段階からの取り組みを聴講でき、非常にダイナミックだった。

メディアでは報道されないような内容についてもお話しいただき、大変興味深く楽しく拝聴させていただきました。松井氏が政治家になろうと思ったきっかけが、税金の使い方に対する怒りということでしたが、それを自らが政治家になって変えていこうという強い気持ちがすばらしく、ぜひそういう熱い想いを持った方に日本をよくしてもらいたいと思いました。大阪の未来を見据えて、段階を踏みながら様々な改革に取り組んでこられました。結果を出すためには明確なビジョン（目標）を掲げることが何よりも大事であるということ、松井氏のお話を伺いあらためて実感いたしました。

(2) 研修受講前の気持ちを教えてください。

【楽しみだった 面倒に思っていた どちらともいえない】



その理由を100文字以内でご記入ください。

現部署に配属され、今年で10年目となります。毎日を穏やかに過ごしつつ、次の10年を有意義なものにするには「変化」も意識しなければと考えている中でこのような機会を頂くことができ、開講を待ちわびていました。
異業種の女性の方々と交流出来る機会を得ることができたため。
研修が楽しい気持ちと周りの方のレベルについていけるだろうかという不安の両方を持っていましたが、実際に受講生の皆さまとお話してみても一年間一緒に学んでいこうと前向きな気持ちを持ってました。
様々な講義で新たな学びを得られたり、社外の方との交流を通じて成長できると思ったため。
他社・他業種・職種の違う方と話す機会がなかなかないため。
管理職に必要なスキルを学べ、他社の方との交流でさらにブラッシュアップできる機会を会社から与えてもらった事に喜びを感じていました。
正直不安でした。外部研修の経験が無く講義内容も難しそうと感じました。ただ人と関わるのは好きなので色々な人と出会えること、また自分の「すぐ後ろに引いてしまう」性質を変えたく参加させて頂きたいと思いました。
最初に、受講を決めた際は、「ワクワク」感が多かったのですが、実際のカリキュラムを拝見した際に「不安」な気持ちが勝っておりました。
昨年に東京から大阪へ転勤し、関西での異業種の女性交流研修に参加するのははじめてだったため楽しみにしていました。
現在の仕事に追われていて、課題などをこなす時間を確保することが非常に不安であったため。
府を背負ってリーダーシップを発揮されていた方のお話を直接お伺いすることができるのはかなり貴重な機会なので、とても楽しみにしておりました。

新しいことを学べる機会をいただき、楽しい気持ちがある一方、このような長期の研修プログラムに参加するのは初めてのことで、不安な気持ちも大きかったです。

長きに渡り、大阪都構想や黒字化など市政・府政ともに経験されており、あの根底にあるものは何なのか大変興味深かったため。

数多くの人を動かす立場の方のお話を聞くことができると思い、楽しみにしていました。

ワクワクとドキドキ両方あり楽しみでした。同性かつ同じようなレイヤーが多いのだろうと思い、共感できることも多いかと感じました。でも、異業種だからこそその発見も多数あると感じこれからが楽しみです。

オンラインではなく直接の研修であり、また女性活躍に目的を特化していないカリキュラムであることに魅力を感じた。

日々の業務がひっ迫しており、できれば業務に専念したいと思っていました。

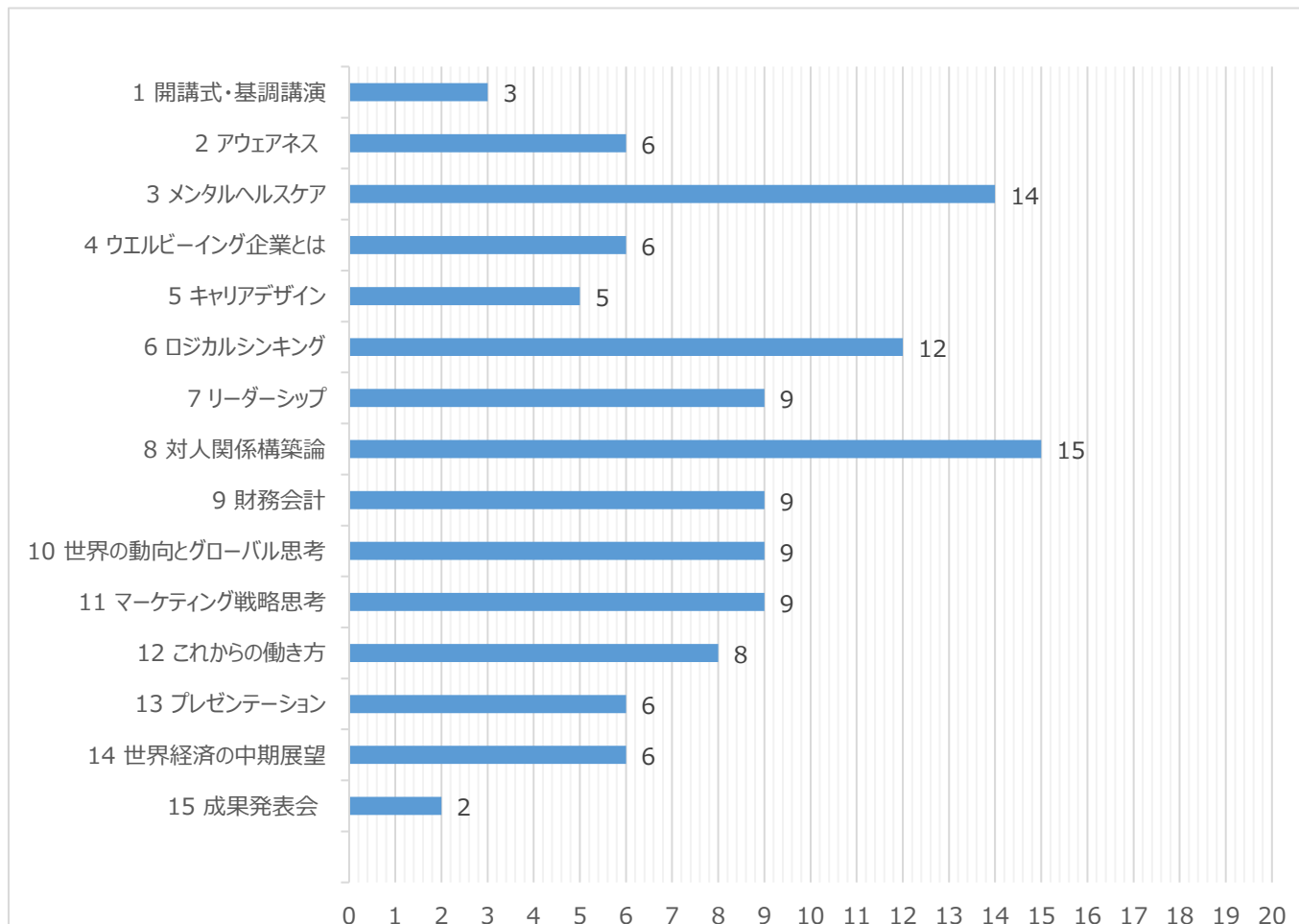
知識の取得という意味で楽しい一方、業務との兼合いで単純に業務が増えるのではないかと懸念があったから。

最大の楽しみに感じていることは、研修の内容がよりアカデミックであることです。学ぶ時間の確保が難しい中、会社より本研修に参加する機会を与えられたことを嬉しく思います。

更に、普段の業務では出会うことのない、様々な業界で活躍される受講者の皆様の意見を知ることができる貴重な機会ととらえています。

日頃は育児と仕事との両立で毎日時間に追われ、学ぶ余裕がなくなり、視野が狭くなっていると感じているところに研修受講の話をしていただきました。どちらかという楽しみより、不安と緊張が勝っておりました。

(3) 興味を持ったカリキュラムはどれですか。(複数回答可)



(4)1年間の意気込み

成果発表を終える頃、ちょうど社会人生活が丸10年となります。何かに挑戦するきっかけをなくしてしまったり、自分に求められているのは何なのかと考えてしまったりと、悩みがちな年頃だと自覚していますが、この機会と縁を大切に、少しずつでも成長を重ねて、笑顔で修了することを目指したいと思っています。先日の開講式で、皆さんの自己紹介を伺って、よりその思いが高まりました。1年間、宜しくお願いいたします。

様々なご経験をお持ちの皆さんと協力して良い研修を作り上げたいです。よろしくお願いします。

多様なバックグラウンドをお持ちの受講生の方々と共に学ぶ機会をいただけたことを嬉しく思います。真剣に、楽しみながら学びを深め、自身のみならず社会全般の女性のキャリアを考える1年にしたいと思います。宜しくお願いいたします。

積極的に学び、成長できればと思います。1年間宜しくお願いいたします。

女性の少ない会社や部署で働いている方も多く、情報や苦勞などを共有しつつ、楽しく学びたいと思います。宜しくお願いいたします。

女性活躍推進法に基づく行動計画における女性役職者比率の向上や活躍の推進に寄与するため、本講義で学んだ内容を分かるだけでなく組織内で実践できるようにしたい。また、財務会計やマーケティング戦略思考を学ぶことで視座の高い判断といかに組織が経営貢献できるか深く検討しアウトプットに結び付けたい。

折角の機会を無駄にしないよう、1回1回を大切に受講したい(皆勤賞を目指します！)

不安半分・ワクワク半分の状態ですが、人生100年、変化の激しい時代において、自分らしく、理想とする自分であるために、たくさんの経験と知識を積み重ねていきたいと思っています。今回PWBSに参加し、異業種交流を深め多くの方の意見や考えを吸収させて頂きたいと思っております。1年間どうぞ宜しくお願いいたします。

異業種の女性の方とご縁ができたので、1年間楽しく充実した時間になりたいです。貴重な学びを自分のものにして、後輩や周囲の人にも伝えていけるようになりたいです。

異業種の方との交流の機会がなかったため、この1年間の研修を通じてさまざまな人と交流し、今後の成長につなげたいと考えています。

人前で話すことが苦手ですが、得意に変えられるよう積極的に頑張りたいと思いますのでどうぞ宜しくお願いいたします。

失敗を恐れないことを自分との約束にして、1年間取り組んでいきます。

苦手分野を克服し、更なるスキルアップを図るために他業界・業種の方々と有意義なコミュニケーションを取っていきます。

様々な業種の方と意見交換できることを楽しみにしています。

自発的に楽しく遊ぶ習慣を身につけられるように、そして他者にも伝播できるよう頑張ります。

業務スケジュールがタイトにならないよう業務調整した上で、全コマ出席したい。また会社から費用を出し頂いている限りは、講師の方やメンバーの皆さんから色々吸収していきたい。

私は自身の心身バランスを上手く保てる能力が低いと思っています。ストレスへの対処法を身に付け、総務部として従業員のメンタルヘルスケアもできるよう、女性従業員が相談しやすい環境作りをしたいと思います。

また、弊社では今まで女性従業員が少なく、従業員の中でも女性の働きづらさ等の声を聞くことがあります。そこで総務部として男性上司に意見が伝わるようなプレゼンテーション能力を高め、女性が働きやすい職場づくりをできるように、また男性従業員の育休がなぜ必要なか等も女性目線から上司に理解を得れるような力をつけたいと思います。

知識の取得だけでなく、企業間を超えて皆様とプライベートを含めた様々なこととお話し、刺激を与えあいながら楽しく研修に参加出来ればと思いますので、よろしくお願いいたします。

全ての研修トピックスに誠心誠意取り組み、自分自身が成長する。積極的に発言し研修の効果を上げるような貢献をする。また、得た情報や成果物は、社へ持ち帰り、女性の働き方改善に留まらず有益に活用する。

たいへんボリュームのあるカリキュラムですが、少しでも多くのことを自分の知識としてインプットし会社に持ち帰れるように頑張りたいと思います。様々な業種の皆様と交流の機会がもてることをたいへん楽しみにしております。1年間どうぞよろしくお願いいたします。